

狼把草

〔重修本草綱目啓蒙十二〕狼把草 田ウコギ城州 ヤハズ江州 ギシノシノ羊蹄ニモギカカ

ラスヤ仙臺ニテ カハヂサ尾州同 タウコン豫州 一名櫻爾雅 烏階同上 烏把爾雅註

狼把爾雅註 稂把草雅註

水旁下濕ノ地ニ多シ、三月子生ズ、初生ハ蓼秧ノ如シ、長ズレバ方莖ニシテ細長、葉五箇末三ツ排生シテ一葉ヲナス、邊ニアラキ鋸齒アリ、節ニ對シテ生ズ、莖葉共ニ綠色、淺シ、秋ニ至リ苗高サ二三尺、枝ノ梢ゴトニ黃花ヲ開ク、鬼鍼草センダンクサノ花ニ似テ、心大ニシテ瓣更ニ小シ、花謝シテ數十刺毬ヲ成ス、鬼針草刺ヨリ短ク、濶クシテ端ニ丫ヲ分チ、彙リテ栗彙ノ如シ、若シ人衣ニ觸レバ粘著シテ脱シガタシ、實熟シテ根枯ル、

タカラカウ

〔大和本草九雜草〕タカラカウ フキノ葉ニ似タリ、山澗溼地ニ生ズ、野人其葉ヲホシテタバコノ如ク烟ヲスフ、咳嗽ヲ治スト云、一種山フキト云草山ニアリ、タカラカウニ似タリ、秋花サク、棣棠花ニハアラズ、又ツハニモアラズ、棣棠モツハモ山フキト云、同名異物ナリ、

鱧腸

〔本草和名九〕鱧腸仁謂一名蓮子草出蘇敬註和名末岐多之、

〔倭名類聚抄二十〕鱧腸草 本草云、鱧腸草鱧音禮和名末太之

〔箋注倭名類聚抄十〕蘇注、鱧腸云、苗似旋復、一名蓮子草、所在坑渠間有之、圖經云、此有二種、一種葉似柳而光澤、莖似馬齒莧、高一二尺許、花細而白、其實若小蓮房、蘇恭云、苗似旋復者是也、一種苗梗枯瘦、頗似蓮花而黃色、實亦作房而圓、南人謂之蓮翹者、二種摘其苗、皆有汁出、須臾而黑、時珍云、旱蓮有二種、一種苗似旋覆而花白細者、是鱧腸、一種花黃紫而結房如蓮房者、乃是小蓮翹也、又曰、鱧烏魚也、其腹亦烏、此草柔莖、斷之有墨汁出、故俗呼墨菜、

〔多識編二〕鱧腸宇末岐多之、今案多多良比、

〔重修本草綱目啓蒙十二〕鱧腸 タコラビ タカサブラフ ウナギツカミ若州 ウナギコロシ